

学校名	番号	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策の主体	合同点検の結果について	令和4年3月末状況	写真
二宮小学校	1	国道1号線と並行して走る1本海側の道路と直角につながる曲がり角(山西30付近)	細い道から大きな道路に出るので、子供が走って飛び出しやすい。過去に車と子供が接触することがあった。「飛び出し注意」の看板を設置することは可能か?	①都市整備課 ②防災安全課	①飛び出す足マークを路面に設置検討 ②今ある看板を、危ない飛び出し注意のようなものに変更検討。	①令和4年度施工予定 ②令和4年2月末までに順次施工予定 ⇒「注意喚起」看板設置済み(3月末時点)	
	8	徳富蘇峰記念館付近 T字路(二宮626付近)	子供視点、車視点も死角が多く、国道1号線から抜けてくる車も多いので危険。自転車やバイクもこの細い道を通る時があるので子供と接触する危険もある。「飛び出し注意」の看板を設置することは可能か?	①防災安全課 ②都市整備課	①今ある看板の位置を上に移動し直すよう検討。 ②交差点またはT字路マークの路面標示を検討。	①令和4年2月末までに順次施工予定 ⇒「注意喚起」看板設置済み(3月末時点) ②令和4年度施工予定	
	11	たけすえ小児科の前の道とたまご薬局駐車場の横の道の十字路。(二宮904~928周辺)	元町南(谷戸地区)と元町北(妙見地区以外)の通学路。令和2年度の下校時、車と児童の接触事故が2件あった。スピードを出す車が非常に多く、見通しが悪く危険。「飛び出し注意」の看板を設置したり停止線を引いたりすることは可能か?	①防災安全課 ②大磯警察署	①今ある看板の位置、大きさ等について調整、検討。 ②消えている停止線の補修を上申。	①既に設置されている看板で様子見。 ②上申中	
	16	華屋と兵衛からの道と一方通行の道の交差点(二宮1312付近)	カーブで見通しが悪く、華屋と兵衛側から交差点へ進入してくる車が児童に気付きにくい。正面衝突事故の可能性が高い。	①都市整備課	①グリーンベルトの設置を検討。※改善されない場合はポストコーンの設置も検討。	①グリーンベルト設置済	
	18	花月橋の交差点(二宮1335付近)	登校時、男児正面の方向から来る車両(自転車含む)が、一時停止せずに交差点に進入することがある。また、樹木により見通しが悪く危険。(以前、自転車と車の接触事故あり)停止線等の引き直しをお願いしたい。	①大磯警察署	①停止線の補修を上申。	①補修済	
	20	妙見の交差点(二宮1543付近)	登校時は旗振りボランティアさんが立っている為、安心だが、下校時は自転車がスピードを出して角を曲がったり、前方に急坂もあり、道も狭く危険。	①防災安全課	①角ミラーを丸に変更予定なので、看板も一緒に新しく設置する(飛び出し注意、自転車注意等で検討)	①令和4年2月末までに順次施工予定(看板) ⇒ ミラー設置済み(3月末時点)	
	21	グロリア前横断歩道(信号なし)(二宮1933-3付近)	下校時、電柱が横断歩道の手前に立っているため、子供が待つ際に電柱の陰になり、車からの死角になる。下校時はボランティアさんがおらず、バス通りで車のスピードが速く、危険である。「飛び出し注意」の看板を設置することは可能か?	①防災安全課	①看板が今の位置だと更に死角を作っているため、死角を減らすため、看板を電柱に移設する方向で検討。	①移設済	
	22	神保製作所倉庫裏の道路付近(二宮1561-7付近)	車一台分くらいの幅しかない道路で、車すれすれを歩くことになり危険。特に雨の日は傘がぶつかりそうになっている。また、両脇のブロック塀が危険。	①都市整備課 ②防災安全課	①地権者にブロック塀撤去の案内を行う。 ②注意喚起の看板の設置を検討。	①依頼済 ②令和4年2月末までに順次施工予定 ⇒「注意喚起」看板設置済み(3月末時点)	
23	浄化設備付近のT字路(二宮1288付近)	高い塀があり、一時停止のある龍澤寺側からの車や自転車を確認しにくい。「飛び出し注意」の看板を設置することは可能か?	①大磯警察署 ②防災安全課	①停止線が消えているので補修を上申する。 ②看板の設置を検討。	①補修済 ②設置済		
24	梅沢入道橋下横断歩道	国道1号線から入ってくる車が下り坂をスピード出して下りてくるので危険。	①都市整備課 ②大磯警察署	①路面標示「スピードおとせ」設置検討。 ②押しボタン式信号設置の検討。※信号は諸条件の精査を要し、近隣既設箇所との調整もあるので難しいかもしれない(大磯警察署)	①令和4年度施工予定 ②スピード監視を強化(3月末時点)		

学校名	番号	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策の主体	合同点検の結果について	令和4年3月末状況	写真
一色小学校	1	児童通用門(西門)付近	百合が丘1丁目方面から来る児童は、通用門に入るために道路を横断しなければならぬが、横断歩道がない。また、学校脇に駐車している車があると、児童は車道の真ん中を通行することになり危険。	①教育委員会	①学童を通じて、駐車しないよう注意喚起を行っていく。	①定期的に学童へ注意喚起を行う予定。⇒ 新規入所者への説明を実施済み。継続入所者にも定期的に注意喚起。	
	2	一色小学校東横断歩道	校庭東門方面の坂の上からスピードに乗って下ってくる車が、緑が丘方面から一色小に上がってくる児童を発見しにくく、お互いヒヤリとすることが多い。旗振りの方が立つ日もあるが、危険を感じる。	①大磯警察署 ②都市整備課	①消えかけている横断歩道及び止まれる補修を上申する。 ②都市整備課でも路面標示を検討。	①補修済 ②令和4年度施工予定	
	3	柏屋陶器店前	秦野方面へと抜け道にして通る車が多く、スピードも出ているために危険。スクールゾーンを設置してほしい。	①大磯警察署 ②都市整備課 ③学校	①消えかけている横断歩道の補修については上申済み。 ②グリーンベルトの設置を検討。(児童は東側を通行) ③道路西側に斜面地があるため、できるだけ東側を通行するよう学校から指導する。	①補修済 ②令和4年度施工予定 ③指導済	
	5	一色地区旧道	中井の物流センターに出入りする大型トラックが、狭い道で車線を越えて走っているのが危険。対向車とすれ違えないこともある。せめて登下校時間中だけでも、バス以外の大型車を通行禁止にしてほしい。また、道路の整備が悪く、水たまりができ、車が通ると児童が水をかぶってしまうことがある。	①都市整備課 ②防災安全課 ③学校	①水たまり等は、具体的な箇所がわかれば修繕対応する。(学校が位置を特定する) ②くるまやラーメン裏の横断歩道の付近に「通学路注意」という看板を設置する。 ③引き続き、一段高くなっている歩道を歩くよう指導する。 ※道路の幅員もあり、大型車両の通行禁止は難しい。(大磯警察署)	①調整中 ②令和4年2月末までに順次施工予定 ⇒「注意喚起」看板設置済み(3月末時点) ③指導済	
	10	中3号前付近	横断歩道から小学校へ向かう道は大型特殊・大型貨物通行禁止の道路だが、大きな車をよく見かける。小田原厚木道路から曲がってくる車がスピードを出して危ない。久杉公園の出口は見通しが悪く、車にぶつかりそうになることがある。	①大磯警察署 ②都市整備課	①通学時間帯の一方通行については、近隣住民の生活への支障もあることから、現状ではむずかしい。 ②既に「ゾーン30」及び「文」の表示、道路両側にグリーンベルトを設置しており、さらに車の速度があがらないよう、道路の中央線を消している。現状でこれ以上の対応は難しい。	②ポストコーン設置済	
	13	中里第一架道橋	この架道橋は、児童が歩く白線域が狭く、また小田原厚木道のはるかに上に乗っている橋のため、風も抜けやすく、雨天時は児童の傘があおられ、車との接触が心配である。この地区から通う児童は、小田原厚木道の出入りとの交錯を避ける意味で、この通学路しかとれず、架道橋上の安全を講じたい。	①学校	①ハード面での解決策が難しいため、児童生徒に気を付けて通行するよう指導していく。	①指導済	
14	峠公園付近	駅方面から来る車が、大杉屋酒店近くの信号の渋滞を避けるために峠公園を過ぎ左折し、1本目を右折し抜け道として使う車が多く、狭い道なので危険。峠公園近くの横断歩道で信号がなく、スピードを出している車が多く、停まってくれないことが多い。	①大磯警察署	①信号の設置は現状では難しい。消えかけている横断歩道の補修を上申する。	①横断歩道の補修済	 	

学校名	番号	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策の主体	合同点検の結果について	令和4年3月末状況	写真
山西小学校	2	釜野橋から百合丘方面へ最初の横断歩道付近	隣地の樹木が茂り、道路上を覆っている。見通しが悪く交通事故の危険性があると共に、風雨が激しい時には枝が落ちてくることもあり、交通事故の危険性も高く、非常に不安を感じる。	①都市整備課 ②防災安全課	①地権者に樹木の剪定を依頼する。(毎年依頼し、剪定されている) ②「通学路注意」の看板を設置する。	①依頼済・剪定済 ②令和4年2月末までに順次施工予定 ⇒「注意喚起」看板設置済み(3月末時点)	
	4	松浦地下道	地下道は暗く狭く死角が多い。また鉄道写真家も多く、カメラを持った人も多くいる。このため不審者を判断することも難しい。	①防災安全課	①電車の撮影のために地下道付近を散策している人が多いことだが、近年は不審者の報告がないため、今後、状況を見て注意喚起の看板を設置する。	-	
	5	押切坂上の横断歩道橋付近の旧道入り口	通学時間帯は時間規制で一方通行となるが、違反して侵入している「自動車」が度々あり、危険を感じる。	①大磯警察署 ②防災安全課	①消えかけている横断歩道の補修を上申する。 ②旧道入り口付近に「通学路注意」の看板を設置する。	①補修済 ②令和4年2月末までに順次施工予定 ⇒「注意喚起」看板設置済み(3月末時点)	

学校名	番号	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策の主体	合同点検の結果について	令和4年3月末状況	写真
二宮中学校	2	二宮中学校体育館側出て、左側の道路	道路に凹凸があり、雨が降ると水がたまる。生徒はそこを避けて通るため、車道に出ざるを得ず、危険	①都市整備課	①グリーンベルトの設置を検討。水たまりは、雨の日に確認し。必要に応じて補修検討。	①グリーンベルト設置済	

学校名	番号	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策の主体	合同点検の結果について	令和4年3月末状況	写真
二宮西中学校	1	西中学校東門前の路側帯	狭いが自動車の往来が激しく、生徒と自動車の接触による交通事故が起きてもおかしくない。	①防災安全課 ②都市整備課	①必要に応じて通学路注意の看板の設置する。 ②白線に点線を追加する方向で検討する。	①調整及び検討中 ⇒「注意喚起」看板設置済み(3月末時点) ②令和4年度施工予定	
	2	西中学校東門前のカーブミラー	校門を出ようとする車両から学校に入ろうする人物、自転車等が2mぐらい見えない。(東からの接近者)	①教育総務課 ②防災安全課	①東門の壁を縦にカットし、見通しを良くする方向で検討する。 ②上記①が技術的に困難な場合は、カーブミラーの追加設置を検討する。	①令和4年度施工予定 ⇒施工済み(3月末時点)	

学校名	番号	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策の主体	合同点検の結果について	令和4年3月末状況	写真
学区が横断する幹線道路	-	百合が丘⇒釜野	百合が丘側から釜野方面に向かう車両が、下り坂もあり速度が上がっている。	都市整備課	ガードレールを含むその他の対応は現時点では難しいが、通学路側には「グリーンベルト」があり、車道には「速度落とせ」や、外側線と中央線に沿って視覚的効果のある路面表示を設置している。	-	
	-	中里旧道	県道二宮秦野線の渋滞を迂回する抜け道になっており、一方通行であることから、車両の速度があがりやすい。	都市整備課	通学路側となる左外側線を二重白線として、「歩道」であることを明確化している。また、8月に、鮮魚店付近に「速度落とせ」の路面表示を新たに設置した。	消えかけていた 右外側線の引き直しも行った。	